

(参考資料) 社会保険適用拡大手引きの特徴

人事・労務管理者向け手引き(全16ページ)の全体構成

人事・労務管理者向け 社会保険適用拡大のこんなとき! どうする? 手引き

こんなとき! どうする?

- 適用拡大により社会保険に加入することになる事業所や従業員を知りたい **P 2** (1-1 社会保険適用拡大の対象について)
- 従業員説明を計画するにあたってポイントが知りたい **P 4** (1-2 社内周知までの流れ)
- 経営層への説明にあたってポイントが知りたい **P 5** (1-3 経営層や幹部への説明のポイント)
- 現場責任者への説明にあたってポイントが知りたい **P 8** (1-4 現場責任者への説明のポイント)
- 従業員への説明内容のポイントが知りたい 説明内容 **P 10** (2-1 従業員への説明内容のポイント)
- 従業員への説明方法のポイントが知りたい 説明方法 **P 14** (2-2 従業員説明の実務のポイント)
- どんな場面でのツール(チラシ、パンフレット、特設サイト、動画)が使えるか知りたい **P 16** (3 チラシ・パンフレット一冊)

人事労務管理者向けに手引きの使い方について説明した動画にご案内します

人事労務担当者の疑問にそって読み進められる手引きです。

疑問点だけを確認することも可能です。

従業員のよくある疑問を解消するためのチラシの使い方や社内周知の方法を調べることができます。

厚生労働省が提供しているTPOに合わせた広報コンテンツのご案内です。

「適用拡大に関する好事例を踏まえた人事・労務管理者向け手引き」について有効に活用していただけるよう、活用方法がわかる解説動画(5分程度)で使い方が確認できます。

人事・労務管理者向け手引きの例(社内での進め方)

1-2 社内周知までの流れ

経営層や幹部へ、適用拡大に関して何を伝えればよいか分かりませんが、どのように理解を得て、対応に関する承認を得ればよいか教えてください。

人事・労務管理者が対応するにあたって、必ずスタッフは3名あります。詳細は以下を参照してください。これらすべてに企業側の承認を必要とせず、承認を待つことがポイントです。

社内周知・承認プロセス

社会保険の適用拡大に関する内容の認識・把握

1 事前準備(人事労務の負担軽減部・説明資料の作成期)

- 以下の事業について検討・整理し、経営層や幹部への報告に向け、資料作成等の準備を進めましょう。
- 適用拡大の対象 全従業員について
- 従業員への説明について 説明資料の作成期 社内周知 等
- 企業等における経路別労働者の活用方針によって、報告すべき事項を事前に相談することも可能です。
- 特に人事労務の負担軽減については、多く経営層や幹部が関心する点です。社会保険適用拡大特設サイトを参考に試算してみてください。

2 経営層や幹部への説明・報告・承認

- 整理した資料に基づき、経営層や幹部へ報告し、社会保険の適用拡大に向けた社内での承認を得ましょう。

3 現場責任者(各拠点の労務管理者・所長)への案内・説明

- 従業員に対してコミュニケーションをとってもらう現場責任者に対して、対応してほしい事項について説明しましょう(現場責任者を指定していない場合は人事・労務管理者が行ってください)。
- 現場責任者が、社会保険適用拡大について理解し、その説明ができれば、従業員への周知がスムーズに進みます。本手引を活用し、現場責任者に説明していただき、対象となる従業員の属性について確認しましょう。必要に応じて、現場責任者向け説明資料やチラシや動画の活用も考えられます。どのような場面で説明するか決めておきましょう。

対象となる従業員への周知

適用拡大の対象になった場合には、企業内における説明を計画的に進めることが重要となります。

どのようなことを考慮する必要があるのか、どのように進めたらよいのか等、先行の企業における好事例のヒアリングから得られた情報を元に社内計画の立て方や社内承認を得る上での説明のポイントを確認できます。

人事・労務管理者向け手引きの例(従業員説明)

2-1 従業員への説明内容のポイント

従業員への説明において、どのような資料を用いて説明すればよいか教えてください。

従業員ごとの状況にあわせてチラシを用いて以下のポイントを参考に、従業員への説明内容を準備してみてください。

社会保険加入のメリット チラシの説明内容・ポイント

社会保険加入のメリットは、社会保険加入の条件を満たすことにより、各条件の詳細は「社会保険の加入に関するQ&A」チラシをご確認ください。

若年層の従業員

- ケガや病気などで一定期間働けず会社を休んだ際に「傷病手当金」が受け取れることや、産前産後休業中に「産後手当金」が受け取れる点を説明しましょう。
- 異業種に受け取れる金額イメージも併せて伝えてください。

高齢層の従業員

- 将来受け取ることができる「年金」が確認する点を説明してあげてください。
- がんなどの病気やケガなどで一定期間働けず会社を休んだ際に「傷病手当金」が受け取れることを説明してあげてください。
- 異業種に受け取れる金額イメージが従業員に伝わりやすいように、[年金のイメージ]を用いて、社会保険(厚生年金保険)に加入することによる年金のイメージについて説明してあげてください。
- 健康・年金給付のイメージから社会保険加入を説明しましょう。

全従業員(特に加入を促されている方)

- 社会保険に加入することで、健康・年金のメリットはありますが、一方で社会保険料が新たに発生し、手取りが減ることをデメリットに感じる可能性があります。
- 手取り減った分をシミュレーションや労務シミュレーターを活用して、社会保険加入による手取りの減りや将来受け取る年金の増えについて従業員に伝えてください。社会保険加入による手取り減った分をシミュレーションも併せてお伝えください。

パート・アルバイトで働く方のシフト管理などの労務管理は、現場管理者が行っているケースも多くあります。

現場管理者が従業員に説明する上での伝達方法や、従業員の属性による説明のポイントを確認できます。

詳細なご疑問のQ&Aチラシ

社会保険加入の詳細な要件など、従業員の様々な疑問に回答するためのQ&Aを確認することができます。

社会保険加入に関するQ&A

社会保険適用拡大に伴う社内準備のための手引き

社内準備を円滑に進めるための手引きについてご説明いたします。

2 社内計画の立案

経営者 従業員 人事労務

いつ? どのように?

説明の時間や方法を計画しましょう。

(参考資料) 社会保険適用拡大 従業員向けチラシの特徴

従業員向け「社会保険加入のメリット」チラシ

社会保険 加入のメリット!

対象者 1分で分かる!動画はこちら

社会保険(健康保険、厚生年金保険)に加入した場合、保険料の支払いが滞り、医療や年金の保障が充実することから、対象者の範囲が拡大されています。以下の4つの条件全てにチェックが入った方は、法律上、社会保険加入の対象になります。

- 週の勤務時間が20時間以上
- 給与が月額88,000円以上
- 2ヶ月を超えて働く予定がある
- 学生ではない

医療メリット 1分で分かる!動画はこちら

1 傷病手当金……業務外の病気やけがで会社を休んだ場合、(健康保険の被保険者) 4日目から、最大1年6ヶ月、給与の2/3の金額が受け取れます。*

2 出産手当金……出産のため会社を休んだ場合、出産の日以前42日から出産の日後56日までの期間、給与の2/3の金額が受け取れます。*

- 社会保険の加入要件やメリットを図解で確認できます。
- 縦型1分ショート動画で確認できます。



- 傷病手当金や出産手当金の給付内容について図解で確認できます。
- 給付金額のイメージができるよう計算例も掲載しています。

従業員向け「社会保険加入を考える3ステップ」チラシ

社会保険加入 を考える 3ステップ!

STEP 1 社会保険(健康保険・厚生年金保険)加入による手取り月額(概算)について考えてみましょう。

項目	加入前	加入後
国民健康保険料	3,300円	4,900円
国民年金保険料	17,000円	9,000円
雇用保険料	600円	600円
所得税(※)	0円(※)	0円
手取り月額(概算)	75,500円	63,500円

STEP 2 社会保険加入による保障の違いについて考えてみましょう。

項目	加入前	加入後
国民健康保険料	約80万円	約92万円
国民年金	40歳から、最大1年6ヶ月	20歳から、最大1年6ヶ月
傷病手当金	保障なし	約2,180円/日

STEP 3 ご家族や周りの方にも相談して働き方を考えましょう。

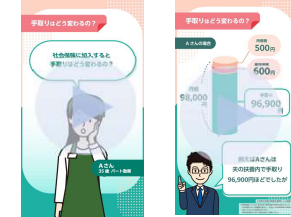
- 自分の手取り額の変化を調べるためのシミュレーターを案内しています。

社会保険加入による手取りかたんシミュレーター

本シミュレーターは、パート・アルバイトの方で社会保険に加入した場合の手取りの変化について計算することを目的としており、月額給与が88,000円以上175,000円未満の場合の試算に限定しています。

月額給与	円
健康保険料	円
厚生年金保険料	円
雇用保険料	円
所得税	円
手取り月額(概算)	円

- 手取り額の変化のイメージを縦型1分ショート動画で確認できます。



年金メリット

厚生年金保険に加入すると、年金額が増えます。

加入前(国民年金のみ) → **加入後(国民年金+厚生年金保険)**

老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金

年金額の増額例 1分で分かる!動画はこちら

厚生年金保険に加入することで「基礎年金」に加えて「厚生年金」が受け取れます。

年齢	120万円	150万円	200万円
1年	6,000	7,700	10,400
5年	29,800	38,400	51,800
10年	59,700	76,700	103,500
15年	89,500	115,100	155,300
20年	119,400	153,500	207,100
25年	149,200	191,900	258,900

累計 約220万円増額

老齢基礎年金 年額 816,000円

社会保険加入による変化を計算してみましょう

▼手取り額のシミュレーション
社会保険加入による保障の拡大など、手取り額の変化をシミュレーションすることができます。

▼年金額のシミュレーション
社会保険加入による将来の年金のイメージ、年金額の変化をシミュレーションすることができます。

- 厚生年金保険に加入した場合の、年金額の変化について図解で確認できます。
- 給付金額のイメージができるよう計算例も掲載しています。

- 自分の年金額の変化を調べるために公的年金シミュレーターをご案内しています。

将来の年金額について計算してみましょう!

ねんきん定期便をお持ちの場合

ねんきん定期便の二次元コードを用いて公的年金シミュレーターによる操作方法を1分動画で確認したい方はこちら

ねんきん定期便をお持ちでない場合

公的年金シミュレーターのサイトから直接、加入期間などを入力することにより年金額の試算が可能です。

厚生労働省 公的年金シミュレーター ねいのH.P.

- ねんきん定期便に記載の二次元コードをスマートフォンで読み込んで年金額の変化を調べる「公的年金シミュレーター」を案内しています。
- 操作手順のイメージは縦型1分ショート動画で確認できます。

